

新工場建設 岐阜県可児市との立地協定の締結

当社は、今後予想されるハイブリッドカーや電気自動車を代表とする環境対応車向け駆動・発電用モーターコアの需要増加に対応するため生産能力の増強を目的として新工場の建設を決定しました。

また、国内2拠点3工場化によってBCPを強化するため、現在の生産拠点がある北九州市で大きな災害があった場合でも、生産に影響のない場所である岐阜県可児市への進出を決定しました。

工場建設に先駆け、9月6日(水)、可児市役所にて岐阜県副知事 神門様立会いの下、可児市市長 富田様と当社代表取締役社長 三井により立地協定締結式が執り行われました。



工場は今年の11月より着工し、2018年9月に建屋完成、2019年2月に量産を開始する予定で、初期投資は2018年度までに70億円を予定しております。将来的には岐阜事業所の生産能力を既存の事業所と同レベルまで引き上げることで150億円程度の売上を計画しております。

以上

▲左から 可児市市長 富田様、三井社長、岐阜県副知事 神門様

【事業計画概要】

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社三井ハイテック 岐阜事業所 |
| (2) 所在地 | 岐阜県可児市柿田字馬乗洞675番35他
(可児柿田流通・工業団地内) |
| (3) 初期投資額 | 70億円(土地、建物及び附属設備、機械設備等) |
| (4) 敷地面積 | 約70,000m ² |
| (5) 工場面積 | 約12,000m ² |
| (6) 生産品目 | 駆動・発電用モーターコア |
| (7) 着工時期 | 2017年11月(予定) |
| (8) 建屋完成 | 2018年 9月(予定) |
| (9) 量産開始 | 2019年 2月(予定) |